

～ちょっと一緒にひとやすみ～  
ひきこもりについて



## 聞いてみよう 知ってみよう

ひきこもり状態が長期化していくと親も悩んでしまうことが多いものです。

今回はひきこもりの子が孤立をしてしまわないために、親が地域とつながることの重要性を、事例を交えながらお話していただきます。



**日時** 令和6年7月27日（土）13時30分～15時  
**講師** ふかや もりさだ  
**深谷 守貞 氏** (特定非営利活動法人KHJ全国ひきこもり家族会連合会本部  
事務局所属ソーシャルワーカー  
上智大学文学部社会福祉学科卒業 社会福祉士)  
**場所** 六郷地区センター多目的ホール(菊川市本所 2406 番地)  
**テーマ** 家族が地域とつながる  
～ひきこもる本人を孤立させないために～

### 講師プロフィール

大学卒業後、(福)東京都社会福祉協議会に入職。30代前半で免疫系希少難病に侵されるが、発症当初は病因不明とされ、心身症による精神疾患(鬱病)と誤診を受ける。誤った診断・服薬等が高じて事業に従事できなくなり、東京都社会福祉協議会を退職。向精神薬の過剰投与により幻聴・幻覚が生じるまでになり、更に自身の生きづらさに囚われ2年以上ひきこもる。KHJ 東東京支部「楽の会リーラ」の居場所参加をきっかけに社会復帰に至った。2014年より特定非営利活動法人KHJ全国ひきこもり家族会連合会本部・ソーシャルワーカーとして、ひきこもり支援・ソーシャルワーク業務に従事。現在支援者向けの研修会等の企画運営、ひきこもり・家族会に関する調査研究事業、ひきこもり世帯、8050世帯へのソーシャルワーク業務などに従事。「KHJひきこもり兄弟姉妹の会」を毎月担当。

※家族交流会を毎月第4日曜日午後で開催しています。スタッフにご確認ください。

お申込・問合せ先：社会福祉法人菊川市社会福祉協議会  
住所 菊川市半済 1865  
(菊川市総合保健福祉センタープラザけやき内)  
電話 0537-35-3724  
FAX 0537-35-3202



↑からもお申込み  
いただけます

主催 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会  
協力 KHJ全国ひきこもり家族連合会 静岡県「いっぴく会」